

令和5年度（2023年度）第2回長房中学校区地域づくり推進会議 議事概要

日時	令和5年（2023年）8月26日（土）9:30～12:00
場所	長房小学校 1階 プレイルーム
出席者	参加者：縣、宇田、高坂、清水、鈴木、塚本、中嶋、野副、森、森本、山陰、松葉、大谷、阿部、田名網、矢通、中島、松本 高齢者あんしん相談センター長房：古座野 シルバーふらっと相談室長房：光富 はちまるサポート長房：合崎 長房小学校校長：川村 浅川地域事務所：清水 青少年若者課（児童館）：和田、下谷 市地域づくり担当：伊東、三井、松下、和田
配布資料	・資料1 6/10 みんなの食堂の振り返りについて ・資料2 推進会議の役割・機能、今後の推進会議の活動について ・資料3 八王子市地域づくり推進会議モデル試行実施要綱 ・資料4 八王子市地域づくり認定団体の設立の届出に関する要綱（案）

1 開会

事務局より挨拶、資料確認、新規参加者紹介

2 中学生からの取組発表

令和4年度（2022年度）に、長房小学校6年生の総合的な学習の授業で「長房のまちづくりや発展、自分の未来について考えよう」というテーマで学習を行ってきた一環で、地域づくり担当の職員が長房中学校区地域づくり推進会議の活動を紹介した。その内容を踏まえて、当時の長房小学校6年生（現在中学1年生）が「未来の理想の長房」について発表を行った。

（発表の主な内容）

自分たちの母校である長房小学校の校舎の将来的な利活用の方法を中心に長房町に多世代の住民が集まり、憩い場や交流する場となるためのまちづくりの提案を小学校6年生の視点で考え、発表いただいた。

発表のタイトル

- 「未来の長房町 欲望パーク 人間の三大欲求を満たす 集え！欲がある者たちよ！」
- 「新・長房町 無限大に発展させたい」
- 「学校周辺の案 長房モータースポーツランド 猫カフェ」
- 「理想の町 長房」

（推進会議参加者からの主な感想・意見）

- ・ 提案のあった人形塚公園のトイレと学童前の道路の改修については行政に働きかけている。
- ・ イベント部会でも、子供たちと協働で実現出来そうな提案があった。

- ・ 高齢者にとってもいい取組の提案があった。
- ・ 「みんなの食堂」などの取組を行っているので、中学生の皆さんにお手伝いいただけるとありがたい。

3 事務局からの報告

(1) 前回までの振り返り

前回は推進会議について、推進計画に位置付けた取組を推進していくとともに、行政課題の共有を行い、八王子未来デザイン 2040 に掲げる「地域自治」を目指して進めていくという説明をさせていただきました。今回は推進会議の機能・役割と今後の推進会議の活動について、これまで役員会で議論してきた内容を含めて共有する。

(2) 八王子市地域づくり推進基本方針改定の懇談会と 8/20 地域づくりフォーラム・意見交換会 in 八王子について報告

八王子市地域づくり推進基本方針改定の懇談会について

これまでの推進会議の取組で見えてきた課題や、今年度からスタートしている八王子未来デザイン 2040 を踏まえ、令和元年度（2019 年度）に策定した「地域づくり推進基本方針」を改定すべく、「地域づくり推進基本方針改定懇談会」を設置している。懇談会には 4 中学校区の推進会議参加者にも参加してもらっており、本推進会議参加者として野副氏に参加いただいている。7/26 に第 1 回懇談会を開催した。

地域づくりフォーラム・意見交換会 in 八王子について

8/20 に東京たま未来メッセで地域づくりフォーラム・意見交換会 in 八王子を開催し、モデル地区である本推進会議の取組事例について、野副氏から発表いただいた。また、法政大学の学生にご協力いただき、大学生目線で見た本推進会議の取組についても発表いただいた。

野副氏より以下のとおり懇談会及びフォーラムの感想を伺った。

(感想)

- ・ まちづくりを専門に研究する大学教授の意見を伺えたこと、また、推進会議の立ち上げまでの経過を知ることができて勉強になった。
- ・ 多くの人の前で話す機会はないので貴重な経験になった。
⇒ (市) 地域づくりフォーラムの様子については、後日動画を公開する予定でいるので、改めてご案内する。

4 みんなの食堂の振り返りと今後の開催に向けて

6/10 に開催したみんなの食堂について、資料 1 をもとに開催に向けてこれまで役員会で議論してきた内容及び今後の開催に向けた方向性を共有した。また、支え合い部会の森氏、山陰氏及び推進会議参加者に感想と総括を以下のとおり伺った。

(説明内容)

これまで役員会では、みんなの食堂を最終的にどのような取組にしていきたいのか、そのために必要なことは何か、それに向けた課題の整理を行ったうえで、各回の開催内容に決めて行っていくべきではないかという議論を行って来た。6/10 は試行で実施したが、次回以降の開催にあたっては、支え

合い部会を中心にみんなの食堂をどのような取組していきたいのかを議論したうえで、開催内容を決定し実施していく。

(森氏・山陰氏・参加者からの感想及び総括)

- ・ 推進会議の参加者を含め、多くの方の協力により、無事に開催することが出来た。
- ・ 参加いただいた学童の子どもたちからも好評であった。
- ・ 今後の予定は、12月と3月に開催できるように今回の反省点を活かしながら調整していきたい。
- ・ 参加者からのアンケートは集計できたが、従事者からはアンケートを取ることができなかったため、次回は従事者のアンケートも行いたい。

5 推進会議の機能・役割と今後の推進会議の活動について

事務局から、資料2、「八王子市地域づくり推進会議モデル試行実施要綱」、「八王子市地域づくり認定団体の設置の届出に関する要綱（案）」をもとに説明。

(説明内容)

推進会議について

- ・ 推進会議は「八王子市地域づくり推進会議モデル試行実施要綱」で定められており、これまでの推進会議での活動は、行政内部の活動として行っていた。そうした中で、見えてきた課題に対応するために推進会議の体制を整理した。
- ・ 現在、推進会議で行っている活動を推進会議（行政内部）から切り離し、活動を行うための団体を設立する。その団体会則を定め、「八王子市地域づくり認定団体の設置の届出に関する要綱（案）」をもとに届出を行い、市がそれを認定するという手続きを経ることで活動に対する支援を受けられるようにする。機動的な活動をできる組織にすることを目的としたものである。
- ・ 新設する活動するための団体の会則については、今後、役員会を中心に議論を進めていくので、議論に参加したい方は申し出てほしい。

活動組織について

- ・ 現在、3つに分かれている各部会においても、これまでの活動で見えてきた課題がある。そのため、活動するための団体の新設と併せて、活動するための団体の組織体制についても役員会で検討を行ってきた。
- ・ 活動するための団体には、これまでの部会と同様のグループは設けず、イベント・活動のプロジェクトごとに中心となるメンバーを立て、組織全体でプロジェクトを推進していく。加えて、プロジェクトの企画や参加者及び市役所との連絡調整を行うグループを組織に配置し、個々のプロジェクトとの連携を担保していくという組織体制の案を役員会でまとめた。

(参加者からの意見)

- ・ 活動するための団体を新設するにあたっては、参加者を増やしていきたい。
- ・ これまで各部会での連絡調整が機能していなかったため、その点を含めて、活動するための団体の組織体制については議論していく必要がある。

6 各部会における活動状況の報告

イベント部会

- ・ 10/28 に第3回はちゃめちゃハロウィン大冒険を開催する。本推進会議の皆さんにも是非ご協力いただきたい。
- ・ 9/23 に第2回ひまわりサロン in コピオを開催するのでご承知おきください。

7 その他の連絡事項

- ・ 希望者には推進会議参加者としての名刺を作成することが可能なので、市に申し出てほしい。
- ・ 八王子市地域づくり推進会議モデル試行実施要綱を改正した。改正した要綱に内容を説明し、参加届出書の提出を依頼した。

8 閉会

以上